

【種目】音楽（1/1）

調査の方法	17 教出	27 教芸																																																																						
<p>1- (1)</p> <p>①知識及び技能を習得するための学習内容・構成・配列・分量はどのようであるか。</p> <p>②思考力・判断力・表現力を育むための学習活動・構成・配列・分量はどのようであるか。</p> <p>③学びに向かう力・人間性等を涵養するために、学習活動・構成・配列・分量はどのようであるか。</p>	<p>■知識・技能を習得する学習内容 歌ったり演奏したりする活動を通して、音楽における働きと関わらせて、音符や休符、記号や用語などを理解する学習が設定されている。 【3年】 p 8、9「楽譜とドレミ」「キラキラおひさま」と「楽譜のお話」とのかかわり</p> <p>■思考力・判断力・表現力を育む学習活動 他者との関わりを通して、音楽のよさや面白さを見出し聴き深める力の育成を目指した教材が選択されている。 【1年】 p 50「きよくのながれ」「おんがくにあわせて」 【4年】 p 52、53「ききどころを見つけて」</p> <p>■学びに向かう力・人間性等の涵養につながる教材数（4分野の教材数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歌唱</td> <td>23</td> <td>14</td> <td>24</td> <td>22</td> <td>10</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>器楽</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>15</td> <td>11</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>音楽づくり</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>鑑賞</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>16</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	歌唱	23	14	24	22	10	8	器楽	11	7	15	11	5	5	音楽づくり	6	4	3	3	3	3	鑑賞	12	11	8	10	16	6	<p>■知識・技能を習得する学習内容 歌ったり演奏したりする活動を通して、実感を伴いながら理解したり「思考力、判断力、表現力等」の育成と関わらせて技能を身に付けたりすることができるような学習が設定されている。 【3年】 p 45「リコーダーで低い音をふくときのポイント」</p> <p>■思考力・判断力・表現力を育む学習活動 思いや意図をもったり音楽のよさを味わいながら聴いたりするために必要な情報がワークシート例や吹き出しなどで示されている。 【4年】 p 33「陽気な船長」【6年】 p 46「ふるさと」</p> <p>■学びに向かう力・人間性等の涵養につながる教材数（4分野の教材数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歌唱</td> <td>27</td> <td>19</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>13</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>器楽</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>20</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>音楽づくり</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>鑑賞</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	歌唱	27	19	23	23	13	12	器楽	13	9	20	10	5	4	音楽づくり	6	5	4	4	2	2	鑑賞	8	11	10	12	9	12
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
歌唱	23	14	24	22	10	8																																																																		
器楽	11	7	15	11	5	5																																																																		
音楽づくり	6	4	3	3	3	3																																																																		
鑑賞	12	11	8	10	16	6																																																																		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
歌唱	27	19	23	23	13	12																																																																		
器楽	13	9	20	10	5	4																																																																		
音楽づくり	6	5	4	4	2	2																																																																		
鑑賞	8	11	10	12	9	12																																																																		
<p>1- (2)</p> <p>・学年間及び学年内で、系統的・発展的に学ぶための内容・構成・配列はどのようであるか。</p>	<p>■系統的・発展的に学ぶための構成・配列 【4年生】 p 28～「曲に合った歌い方」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分野・領域</th> <th>教材名</th> <th>ねらい</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歌唱</td> <td>ゆかいに歩けば</td> <td>響きを大切にしたい歌い方を工夫する</td> </tr> <tr> <td>歌唱</td> <td>とんび</td> <td>旋律の特徴を生かして歌う</td> </tr> </tbody> </table> <p>・音楽を形づくっている要素を要とし、歌唱の活動を通し、「曲に合った歌い方の工夫」をすることをねらいとした教材が配列されている。</p>	分野・領域	教材名	ねらい	歌唱	ゆかいに歩けば	響きを大切にしたい歌い方を工夫する	歌唱	とんび	旋律の特徴を生かして歌う	<p>■系統的・発展的に学ぶための構成・配列 【4年生】 p 32～「せんりつのとくちょうを感じ取ろう」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分野・領域</th> <th>教材名</th> <th>ねらい</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>器楽</td> <td>陽気な船長</td> <td>旋律の特徴に合った吹き方で演奏する</td> </tr> <tr> <td>歌唱</td> <td>ゆかいに歩けば</td> <td>旋律の特徴を生かして歌う</td> </tr> <tr> <td>鑑賞</td> <td>白鳥 <small>童謡のついで</small></td> <td>それぞれの旋律の特徴を感じ取りながら聴く</td> </tr> <tr> <td>歌唱</td> <td>とんび</td> <td>旋律の特徴を生かして歌う</td> </tr> </tbody> </table> <p>・主題による題材構成となっている。 ・音楽を形づくっている要素の「旋律」を要とし、よさを感じ、考え、判断できるように、教材が配列されている。</p>	分野・領域	教材名	ねらい	器楽	陽気な船長	旋律の特徴に合った吹き方で演奏する	歌唱	ゆかいに歩けば	旋律の特徴を生かして歌う	鑑賞	白鳥 <small>童謡のついで</small>	それぞれの旋律の特徴を感じ取りながら聴く	歌唱	とんび	旋律の特徴を生かして歌う																																														
分野・領域	教材名	ねらい																																																																						
歌唱	ゆかいに歩けば	響きを大切にしたい歌い方を工夫する																																																																						
歌唱	とんび	旋律の特徴を生かして歌う																																																																						
分野・領域	教材名	ねらい																																																																						
器楽	陽気な船長	旋律の特徴に合った吹き方で演奏する																																																																						
歌唱	ゆかいに歩けば	旋律の特徴を生かして歌う																																																																						
鑑賞	白鳥 <small>童謡のついで</small>	それぞれの旋律の特徴を感じ取りながら聴く																																																																						
歌唱	とんび	旋律の特徴を生かして歌う																																																																						
<p>1- (3)</p> <p>・主体的・対話的で深い学びを実現するための学習活動はどのように仕組まれているか。</p>	<p>■主体的・対話的で深い学びを実現する学習活動 ・音楽を形づくっている要素を「音楽のもと」として示し、その要素を意識しながら、各教材において、学び方を示唆している。 【4年】 p 29「曲に合った歌い方」（学び合う言葉） 【6年】 p 16、17「演奏のみりよく」（学び合う言葉）</p>	<p>■主体的・対話的で深い学びを実現する学習活動 ・音楽を形づくっている要素とその働きを明確にし、その視点から児童に音楽を捉えさせ、児童が感じた音楽のよさや面白さを関連付けることができるように教材を配列している。 【5年】 p 42～「詩と音楽の関わりを味わおう」 【2年】 p 38～「くりかえしを見つけよう」</p>																																																																						
<p>2- (1)</p> <p>・我が国や郷土の伝統音楽に親しみ、よさを味わえるような内容や、岐阜県に関わる内容は、どのようなものが取り上げられているか。またその分量はどうか。</p>	<p>■わらべ歌やお囃子、民謡等の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>・太鼓、琴、篠笛など、和楽器に親しむ教材が準備されている。 ・地図や豊富な写真を掲載している。 ・【5年】「郡上八幡の盆踊り」の写真の掲載がある。</p>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	ページ数	2	4	8	12	6	4	<p>■わらべ歌やお囃子、民謡等の掲載ページ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ページ数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・長胴太鼓、占め太鼓、篠笛、琴、尺八、三味線、三線など、和楽器に親しむ教材が準備されている。 ・我が国に伝わる風習や風景を紹介する写真やコラムが掲載されている。 ・【4年】 p 30～「高山祭の屋台行事」の写真 ・【5年】 p 57「郡上節」の記載がある。</p>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	ページ数	4	4	8	12	8	2																																										
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
ページ数	2	4	8	12	6	4																																																																		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
ページ数	4	4	8	12	8	2																																																																		
<p>2- (2)</p> <p>・資質・能力を育成のために、どのようなICTを活用した効果的な学習活動が示されているか。</p>	<p>■コンテンツ数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料数</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>・動画「見る」、音源「聴く」、解説資料「知る」コンテンツがある。</p>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	資料数	4	6	6	8	7	6	<p>■二次元コード数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料数</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>・動画を「見る」、音源を「聴く」、範奏を「聴き比べる」、解説資料「知る」コンテンツがある。</p>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	資料数	8	8	10	8	11	11																																										
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
資料数	4	6	6	8	7	6																																																																		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
資料数	8	8	10	8	11	11																																																																		
<p>2- (3)</p> <p>・繰り返しの学びや、補足的な学び、発展的な学びなど、児童一人一人の多様な学びに応じた工夫はどのようになされているか。</p>	<p>■補助的な学び</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>リコーダーの技能の習得</th> <th>音楽を形づくっている要素の理解</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻末に既習や新出の事項を確認できる資料が掲載されている。 【3年】 p 77</td> <td>【共通事項】について児童の発達の段階に合わせて分かりやすい表現やイラストの記載がある。 【3年】 p 74</td> </tr> </tbody> </table>	リコーダーの技能の習得	音楽を形づくっている要素の理解	巻末に既習や新出の事項を確認できる資料が掲載されている。 【3年】 p 77	【共通事項】について児童の発達の段階に合わせて分かりやすい表現やイラストの記載がある。 【3年】 p 74	<p>■補助的な学び</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>リコーダーの技能の習得</th> <th>音楽を形づくっている要素の理解</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巻末にリコーダーの運指表が掲載されている。 【3年】 p 84、85</td> <td>【共通事項】について学習したページとその時の学習を想起できるような記載がある。 【3年】 p 82、83</td> </tr> </tbody> </table>	リコーダーの技能の習得	音楽を形づくっている要素の理解	巻末にリコーダーの運指表が掲載されている。 【3年】 p 84、85	【共通事項】について学習したページとその時の学習を想起できるような記載がある。 【3年】 p 82、83																																																														
リコーダーの技能の習得	音楽を形づくっている要素の理解																																																																							
巻末に既習や新出の事項を確認できる資料が掲載されている。 【3年】 p 77	【共通事項】について児童の発達の段階に合わせて分かりやすい表現やイラストの記載がある。 【3年】 p 74																																																																							
リコーダーの技能の習得	音楽を形づくっている要素の理解																																																																							
巻末にリコーダーの運指表が掲載されている。 【3年】 p 84、85	【共通事項】について学習したページとその時の学習を想起できるような記載がある。 【3年】 p 82、83																																																																							
<p>3- (1)</p> <p>・教科書の大きさ、厚み、重量など、児童の発達の段階に応じたものになっているか。</p>	<p>・大きさ 低学年：257×210（A B版） 中・高学年：267×210（A B版+天地 20mm） ・全78ページ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>175</td> <td>175</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	重さ(g)	175	175	200	200	200	200	<p>・大きさ 全学年：257×210（A B版） ・全87ページ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重さ(g)</td> <td>180</td> <td>180</td> <td>180</td> <td>180</td> <td>180</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	4年	5年	6年	重さ(g)	180	180	180	180	180	180																																										
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
重さ(g)	175	175	200	200	200	200																																																																		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年																																																																		
重さ(g)	180	180	180	180	180	180																																																																		
<p>3- (2)</p> <p>・楽譜の大きさ、示し方、フォントの大きさ等、読みやすいものか。</p>	<p>・折込を使ったワイドな写真が掲載されている。</p>	<p>・吹き出しや解説は無地を基調と、音符や歌詞のフォントが大きい。</p>																																																																						
<p>3- (3)</p> <p>・上記以外の使用上の便宜</p>	<p>・巻末に、音楽を表わす様々な言葉が掲載されている。また、言葉を記入するメモ欄がついている。</p>	<p>・巻末資料には、鑑賞資料やリコーダーの運指表、楽典事項、振り返りのページがまとめて設けられている。</p>																																																																						

